

スーダンは日本より
すうだん
数段広い

盲目のオモシロスーダン人

モハメド・オマル・アブディン氏が三芳町で講演

～「わが盲想」の著者アブディンさんが語る～

見えなければ見えてこない日本のおもしろさ

2/14 (金)

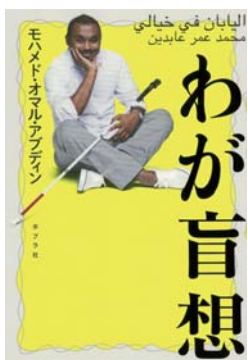
会場：藤久保公民館ホール
受付：13：20
開演：14：00（16:00 終演予定）
定員：100 名（当日受付・先着順）

入場
無料

※駐車場がありませんので、車での来場はご遠慮ください。

モハメド・オマル・アブディン

1978 年、スーダンの首都ハルツームに生まれる。生まれたときから弱視で、12 歳のときに視力を失う。19 歳のとき来日、福井県立盲学校で点字や鍼灸を学ぶ。その後、母国スーダンの紛争問題と平和について学びたいという思いから、東京外国語大学に入学、現在同大学院で研究を行っている。この世で最もうまいと思っている食べものは寿司。広島カープの大ファンで、好きな作家は夏目漱石と三浦綾子。ブラインドサッカー（視覚障害者サッカー）の選手としても活躍しており、「たまハッサーズ」のストライカーとして日本選手権で優勝を 3 回経験している。著書「わが盲想」（ポプラ社）が好評発売中。



問い合わせ：三芳町役場 福祉課障がい者支援係 ☎ 049-258-0019（内線 176 ～ 178）FAX049-274-1051